

拝啓

全国的に桜、桜で大賑わいです。日本という国はほんとうに平和ですね。

随筆春秋も今回で51号を出す事になります。

これもひとえに皆様のお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。

さて、この度、私、石田多絵子は、随筆春秋の代表を退かせて頂くことになりました。

理由は、私も今年で80才になること、若い優秀な男性たちが事務局を支えてくれていますので、この際、彼らの自由な発想で益々発展させてほしいことなどです。

新しい組織は、本人達の意向で、池田元と、近藤健の2人で共同代表という形をとるそうです。

私は「今後も1会員として添削、コンクール審査など協力します」と言っているのですが、事務局メンバーの誰かが「主宰という冠があるよ」と言い出して、なんとなく「主宰」という座を与えられたようです。

このようなわけで、組織図は少し変わりますが、内容はいままでと何も変わりませんので、

今後とも宜しくお願い申し上げます。

事務局の仕事も今まで通り私の自宅で行ないますので、添削作品やそのほかの原稿は今まで通り、相模原市の石田宅へお送り下さい。

ただ、セキュリティーの都合上、ホームページや、公募ガイド、本誌での住所は池田元の住所、電話番号を表記する事と致しました。御連絡は今までどおり石田でも池田でもかまいません。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

まずはご報告申し上げます。

敬具

石田多絵子